

陳情第10号

令和8年5月29日受理
(環境都市常任委員会)

我孫子市内へのスケートボード場の設置を求める陳情書

陳情者 五十嵐 麻衣

件 名 我孫子市内へのスケートボード場の設置を求める陳情書

要 旨

我孫子市においては、スケートボードを安全に行うための専用施設が整備されておらず、公園等での利用も制限され、利用者が活動できる環境がありません。

その結果、公共空間での利用による安全面や騒音に関する問題も起きており、利用者とは地域住民双方にとって望ましい環境とは言い難い状況です。

近年、スケートボードはオリンピックの正式競技となり若年層を中心に非常に高い人気を誇ります。近隣自治体においても専用施設の整備が進められています。

よって、利用者とは地域住民が共存できる環境づくりの一環として、市内で安全に利用できるスケートボード場の整備を求めます。

理 由

市内で活動場所を確保することができず、我が家でも子供を連れて片道40分程度かけて他市の施設まで移動している状況です。これは保護者にとって大きな負担であるだけでなく、日常的にスポーツをする機会が制限されています。

また、公園を利用する際は、他の利用者の迷惑とならないよう配慮し、公園の隅の人の少ない場所で活動していますが、周囲の理解を得にくく、その結果、やむを得ず、夜間に活動せざるを得ない状況となり、安全面や近隣への影響といった課題にもつながります。我が子は団体競技が苦手な特性のため、スケートボードは、貴重な自己表現や楽しみの機会となっております。

本陳情は大規模な施設設備を求めるものではなく、市内の既存空間を活用した、小規模なものでも構いません。一定の安全が確保されたスペースがあるだけで、多くの利用者にとって大きな意味を持ちます。限られたスペースの中でも工夫により整備は可能であると考えられます。市内の実情に応じた形でスケートボード場の設置について前向きにご検討いただきますよう強く要望いたします。

我孫子市議会議長 様